

川とふれあい、人とふれあう、身近な川へ

～神崎川水質汚濁対策連絡協議会 第23回猪名川分科会 開催～

～猪名川河川事務所～

- 猪名川流域の水循環を踏まえた統合的な流域水質管理システムの構築をめざし、流域の河川管理者、自治体および住民・住民団体等が連携し行動することを目的とした、神崎川水質汚濁対策連絡協議会 猪名川分科会の第23回（令和3年度第1回）を開催しました。
- 分科会では「令和3年度の活動方針（案）」について承認いただきました。今後、承認いただいた各啓発活動を、分科会メンバーが連携して実施してまいります。
- 今回、書面参加となった住民団体の皆様からは、日頃の各団体の活動を通じて感じていることや要望などご意見を頂戴しました。ご意見を踏まえ、今後の活動内容の更なる充実を図ります。
- 次回（令和4年1月頃予定）は、実施結果を踏まえ次年度に向けた意見交換を行う予定です。

<開催概要>

日 時：令和3年7月9日（金） 14時00分～15時00分

場 所：猪名川河川事務所（WEB事務局）

会 長：猪名川河川事務所長

参加者：大阪府、兵庫県、豊中市、池田市、箕面市、能勢町、豊能町、尼崎市、伊丹市、川西市、宝塚市、猪名川町、独立行政法人水資源機構一庫ダム管理所、猪名川河川レンジャー、猪名川漁業協同組合、アスビ友の会、池田・人と自然の会、生物多様性ふるさと川西推進隊、自然と文化の森協会、流域ネット猪名川、猪名川流域ヒメボタルネットワーク、河川部河川環境課（協議会事務局）、猪名川河川事務所（分科会事務局）

※今回の分科会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、WEB方式と書面方式を併用しての開催としました。



WEB事務局



会長 佐渡 周子
猪名川河川事務所長

<承認された令和3年度の活動方針>

○水環境交流会

目的：流域住民の方への情報発信、分科会会員間の情報共有と交流促進。

内容：体験ブース出展、パネル展示、研究発表等を行う。
新型コロナウイルスの感染状況、必要スペース等を考慮して開催場所、内容を決定し、9月頃を目途に開催する。

○水質一斉調査

目的：水質の経年変化把握、各団体間の連携拡大・強化。

内容：官民各団体による水質一斉調査を10～12月頃に、例年と同規模で開催する。（令和2年度は、21団体31地点）

○現場学習会

目的：流域住民の方の水環境に関する関心拡大・猪名川に対する愛着増進。

内容：アユの産卵場整備体験会を10月、ヒメボタル幼虫観察会を11～12月に開催する。



<参考>水環境交流会開催状況
（令和元年度）